

毎日新聞



準決勝の明德義塾戦。右翼線に2点二塁打を打ち声を上げて走る藤野(喜屋武真之介撮影)

走った 叫んだ 僕らの夏

▷2回戦

| | | | | | |
|----------|-----|-----|-----|--|---|
| 作新学院(栃木) | 200 | 000 | 100 | | 3 |
| 尽誠学園(香川) | 000 | 000 | 000 | | 0 |

作新学院の速攻が光った。一回、山ノ井の三塁線突破二塁打などで無死二、三塁の好機を作ると、小林の遊ゴロで先制。入江が適時打で続き、わずか9球で2点を先行。七回は入江の本塁打で加点した。今井は制球が良く、球威もあり、散発5安打で完封した。尽誠学園は左腕・渡辺が根気強く投げたが、打線がつかならなかった。

▷3回戦

| | | | | | |
|----------|-----|-----|-----|--|---|
| 花咲徳栄(埼玉) | 000 | 100 | 010 | | 2 |
| 作新学院 | 050 | 000 | 01X | | 6 |

投打がかみ合った作新学院が快勝した。二回1死一、三塁から今井の右前打で1点を先取りし、さらに山ノ井の2点適時打と入江の左越え2点本塁打でこの回計5点を奪い、主導権を握った。エース今井は最速152km/hの直球を武器に2失点完投。花咲徳栄は八回に楠本が右中間本塁打を放ったものの、打線のつながりを欠いた。

▷準々決勝

| | | | | | |
|-----------|-----|-----|-----|--|---|
| 作新学院 | 102 | 000 | 000 | | 3 |
| 木更津総合(千葉) | 000 | 000 | 100 | | 1 |

作新学院が2本塁打で得たリードを守り切った。一回、入江の中越えソロで先制し、三回には山ノ井が右越え2ラン。今井は制球を重視しつつ、要所で力強い直球を投げ、1失点で3試合連続完投。木更津総合は早川に本来の制球力がなく、浮いた球を狙われた。打線は七回に1点を返したが、けん制死など走塁ミスが響いた。

▷準決勝

| | | | | | |
|----------|-----|-----|-----|--|----|
| 作新学院 | 203 | 311 | 000 | | 10 |
| 明德義塾(高知) | 001 | 100 | 000 | | 2 |

作新学院の投打がかみ合った。投げたのは4連投の先発・今井が5回2失点と粘り、その後は継投で抑え込んだ。打っては一回に敵失と四球を絡めて2死二、三塁とし、藤野の右翼線2点二塁打で先行。三回も藤野の2点二塁打などで3点を加えて主導権を握った。明德義塾は三回に西村のソロ本塁打で1点を返すなど八回まで毎回走者を出し、計10安打を放ったが、11残塁と好機で一本が出ず。守備も4失策と乱れ、投手陣が苦しんだ。



3回戦の花咲徳栄戦。左越え2点本塁打を打ち声を上げて走る入江(平川義之撮影)



2回戦の尽誠学園戦。13奪三振で完封勝利を挙げた今井(平川義之撮影)



準々決勝の木更津総合戦。山ノ井が右越え2点本塁打を放つ(須賀川理撮影)